

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 家庭 科目 家庭基礎

教科： 家庭 科目： 家庭基礎 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 東京書籍 家庭基礎 自立・共生・創造 ）

教科 家庭 の目標：

【知識及び技能】 基礎的なことについて理解しているとともにそれらによる技能を身につけている

【思考力、判断力、表現力等】 生活の中から問題を見出して 課題を設定し 課題を解決する 力を身につけている

【学びに向かう力、人間性等】 共同し 自分や家庭 地域の生活の充実 向上を図るために実践しようとする

科目 家庭基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生活を主体的に営むために必要な人の一生と家族 家庭及び福祉 飲食 住 消費生活環境などの基礎的なことについて理解しているとともにそれらによる技能を身につけている	生涯を通して家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見だして課題を設定し 解決策を構想し 実践を評価 改善し 考察したことを根拠に基づいて 論理的に表現するなどして 課題を解決する力を身につけている	様々な人々と協働し、より良い社会の構築に向けて 課題の解決に主体的に取り組んだり 振り返って改善したりして 地域社会に参画しようとするとともに 自分や家庭 地域の生活の充実 向上を図るために実践しようとしている

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>A 生涯を見通す</p> <p>【知識及び技能】 ・人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解している。 ・自立した生活を営むために必要な情報の収集・整理を行い、生涯を見通して、生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について問題を見だして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。 ・生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について問題を見だして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践する。</p>	<p>・指導事項 生涯を見通す 人生を展望する 目標を持って生きる</p> <p>・教材 教科書 補助資料</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>A 生涯を見通す</p> <p>【知識及び技能】 ・人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解している。 ・自立した生活を営むために必要な情報の収集・整理を行い、生涯を見通して、生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について問題を見だして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について問題を見だして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>				6
<p>B 人生をつくる</p> <p>【知識及び技能】 ・生涯発達の視点で青年期の課題を理解する。 ・家族・家庭の機能と家族関係について理解を深める。 ・家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題について理解を深める。 ・家庭や地域のよりよい生活を創造するために、自己の意思決定に基づき、責任をもって行動することについて問題を見だして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。 ・家族・家庭と社会との関わりについて理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見だして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、青年期の自立と家族・家庭について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践する。</p>	<p>・指導事項 人生をつくる 家族・家庭を見つめる これからの家庭生活と社会</p> <p>・教材 教科書 補助資料</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>B 人生をつくる</p> <p>【知識及び技能】 ・生涯発達の視点で青年期の課題を理解している。 ・家族・家庭の機能と家族関係について理解を深めている。 ・家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題について理解を深めている。 ・家庭や地域のよりよい生活を創造するために、自己の意思決定に基づき、責任をもって行動することについて問題を見だして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・家族・家庭と社会との関わりについて理解を深めている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見だして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、青年期の自立と家族・家庭について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>				8
1学期 定期考査						

<p>C 衣生活をつくる</p> <p>【知識及び技能】・ライフステージや目的に応じた被服の機能と着装について理解する。・被服材料について理解する。・被服構成について理解する。・被服の計画・管理に必要な技能を身に付ける。・被服衛生について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】・被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、衣生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践する。</p>	<p>・指導事項 被服の役割を考える 被服を管理する これからの衣生活 家族・家庭を見つめる これからの家庭生活と社会</p> <p>・教材 教科書 補助資料</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>C 衣生活をつくる</p> <p>【知識及び技能】・ライフステージや目的に応じた被服の機能と着装について理解している。・被服材料について理解している。・被服構成について理解している。・被服の計画・管理に必要な技能を身に付けている。・被服衛生について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】・被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、衣生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	6
<p>D 衣生活をつくる</p> <p>【知識及び技能】・健康で快適な衣生活に必要な情報の収集・整理をする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】・被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。・持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、衣生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする。</p>	<p>・指導事項 衣生活をつくる 被服を入手する 衣生活の文化と知恵 これからの衣生活</p> <p>・教材 教科書 補助資料</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>D 衣生活をつくる</p> <p>【知識及び技能】・健康で快適な衣生活に必要な情報の収集・整理ができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】・被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。・持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、衣生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	8
<p>定期考査</p>			○	○		1
<p>E こどもと共に育つ</p> <p>【知識及び技能】・乳幼児期の心身の発達と生活について理解する。・親の役割と保育について理解する。・乳幼児と適切に関わるための基礎的な技能を身に付ける。・子供を取り巻く社会環境について理解する。・子育て支援について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】・子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。・高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢期の生活と福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする。</p>	<p>・指導事項 こどもと共に育つ 命を育む こどもの育つ力を知る これからの保育環境</p> <p>・教材 教科書 補助資料</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>E こどもと共に育つ</p> <p>【知識及び技能】・乳幼児期の心身の発達と生活について理解している。・親の役割と保育について理解している。・乳幼児と適切に関わるための基礎的な技能を身に付けている。・子供を取り巻く社会環境について理解している。・子育て支援について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】・子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。・高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢期の生活と福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	7

2 学期	<p>F 超高齢化社会をともに生きる 【知識及び技能】・高齢者を取り巻く社会環境について理解する。・高齢期の心身の特徴について理解する。・高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解する。・生活支援に関する基礎的な技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】・高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢期の生活と福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする。</p>	<p>・指導事項 超高齢化社会をともに生きる 超高齢・大衆長寿社会の到来 高齢者の心身の特徴</p> <p>・教材 教科書 補助資料 一人1台端末の活用 等</p>	<p>F 超高齢化社会をともに生きる 【知識及び技能】・高齢者を取り巻く社会環境について理解している。・高齢期の心身の特徴について理解している。・高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解している。・生活支援に関する基礎的な技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】・高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢期の生活と福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	6
	定期考査						
	<p>G 食生活をつくる 【知識及び技能】・ライフステージに応じた栄養の特徴について理解する。・食品の栄養的特質について理解する。・食品の調理上の性質について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】・食品の調理上の性質について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする。</p>	<p>・指導事項 食生活をつくる 食生活の課題について考える 食事と・食品 食生活の選択と安全</p> <p>・教材 教科書 補助資料 一人1台端末の活用 等</p>	<p>G 食生活をつくる 【知識及び技能】・ライフステージに応じた栄養の特徴について理解している。・食品の栄養的特質について理解している。・食品の調理上の性質について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】・食品の調理上の性質について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
3 学期	<p>H 経済生活を営む 【知識及び技能】・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費行動における意思決定について理解する。・生活情報を適切に収集・整理できる。・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう契約の重要性について理解する。・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費者保護の仕組みについて理解する。・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】・自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活における経済の計画について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとする。・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、消費行動と意思決定について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとする。</p>	<p>・指導事項 経済生活を営む 情報の収集・比較と意思決定 消費者の権利と責任 これからの経済生活</p> <p>・教材 教科書 補助資料 一人1台端末の活用 等</p>	<p>H 経済生活を営む 【知識及び技能】・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費行動における意思決定について理解している。・生活情報を適切に収集・整理できる。・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう契約の重要性について理解している。・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費者保護の仕組みについて理解している。・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】・自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。・責任ある消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活における経済の計画について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、消費行動と意思決定について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>	○	○	○	7

<p>G食生活をつくる 【知識及び技能】・健康や環境に配慮した食生活について理解する。・食品衛生について理解する。・ライフステージに応じた栄養の特徴について理解する。・おいしさの構成要素について理解する。・目的に応じた調理に必要な技能を身に付ける。・自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】・食の安全について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする。</p>	<p>・指導事項 食生活をつくる 食生活の課題について考える 食事と栄養・食品 これからの保育環境 ・教材 教科書 補助資料 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>G 食生活をつくる 【知識及び技能】・健康や環境に配慮した食生活について理解している。・食品衛生について理解している。・ライフステージに応じた栄養の特徴について理解している。・おいしさの構成要素について理解している。・目的に応じた調理に必要な技能を身に付けている。・自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】・食の安全について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	6
定期考査			○	○		1
						合計 70